

衆議院小選挙区選出議員選挙 選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

消費税10%先送りではなくきっぱり中止を

安倍政権と対決
日本共産党への
ご支持を



日本共産党
木佐木 たけまさ
きさき 忠晶

国民多数の声を無視しつづけ、民主主義を踏みこむ政治とはもうおさらばしましょう。自民党と正面から対決できるのは日本共産党しかありません。
まともな雇用、生活できる賃金、安心して利用できる医療、介護、そして基地のない神奈川など、切実な願いを、日本共産党と、私木佐木ただまに託してください。

党3区 国政対策委員長
1984年山口県生まれ。神奈川県立神奈川大学法学部卒、法律事務所勤務。日本民主青年同盟横浜北東地区委員長。趣味は読書で宮部みゆきや高村薫などの小説、弓道初段、30歳。
木佐木ただまさ | 検索 http://kisaki.jcpweb.jp/

消費税に頼らない 2つの改革

- 1 富裕層や大企業への応分の負担を求める税制改革。
 - 2 大企業の内部留保285兆円の一部を活用し所得を増やす経済改革。
- この二つの改革をすすめる、社会保障の財源確保と財政再建をはかります。

暮らし第一で 経済を立て直す 3つの提案

- 1 人間らしく働ける雇用のルールをつくる
- 2 社会保障切り捨てから充実へ
- 3 TPPからの撤退、日本の農業の再生、中小企業の振興

「海外で戦争する国づくり」やめ 憲法9条を生かした平和外交を

集団的自衛権行使容認の「閣議決定」の撤回を求め、憲法9条を生かした外交で、紛争を話し合いで解決する北東アジアの平和の枠組みをつくりたい。国民の目・耳・口をふさぎ、戦争に動員する特定秘密保護法は撤回させます。

再稼働ストップ 「原発ゼロの日本へ」

福島第一原発事故で、原発と人類は共存できないことが明らかになりました。1年以上も原発ゼロで乗り切りました。原発に頼らず、再生可能エネルギーへ転換します。

比例代表選挙は **日本共産党** とお書きください

国民を裏切る政治から、国民の声が生きる政治を

おこのぎ八郎 「決める政治」で日本を動かす!



自民党公認
おこのぎ八郎
49歳

経済を動かす

アベノミクスの更なる推進!

持続的な経済成長の実現のため、引き続き経済対策「三本の矢」を着実に実行し、引き続き「一本目の矢」大胆な金融緩和、「二本目の矢」機動的な財政支出に続いて、「三本目の矢」成長戦略を強力に推進します。
国家戦略特区を活用し、新しい市場を生み出す規制改革を断行し、女性が活躍できる環境整備を進めます。
私たちの地元鶴見区・神奈川にはたくさんの中企業があります。地元横浜で頑張る中企業と、そこで働く皆さんが景気回復の成果を受け取ることができるよう、あらゆる政策を切れ目なく実行して参ります。
法人税の実効税率20%台への引き下げや、食料品など暮らしの必需品に対する消費税の軽減税率の導入など、経済の活性化につながる政策の実現に向けて努力して参ります。

社会保障・女性の活躍・子育てを動かす

社会保障の充実も事は経済から

2015年10月からの消費税率10%への引き上げを、2017年4月まで延期しました。しかし社会保障の取り組みは先送りしません。日本の社会保障をしっかりと支えるため、経済の力強い成長を実現して参ります。
これからの日本はあらゆる場面で女性の活躍が以前にも増して重要です。引き続き女性が活躍する政策を積極的に推進して参ります。同時に待機児童対策や学童保育など、子育て家庭をさらに支援する政策を、横浜市や神奈川県とも十分に連携しながら引き続き進めて参ります。

外交・安全保障を動かす

したたかに、反金盾

国民の安全を第一に、わが国の領土や資産をしっかりと守るため、安全保障に関する法整備を速やかに進め、いかなる事態にも対応できるように万全の備えを進めます。
エネルギー資源の安定的な確保や、海外へのインフラ輸出の大幅増など、これまで実績を上げてきた「経済外交」をさらに強化します。「対話と圧力」両方を上手く使い、拉致問題の解決に全力を尽くします。

教育を動かす

つづいては国づくり

資源に恵まれない日本が、戦後目覚ましい復興を成し遂げたのは、多くの優れた人材に恵まれたからです。世界との競争が激しい今だからこそ、日本の将来を担う人材の育成が不可欠です。質の高い教育はもちろんだこと、規範意識や奉仕活動への参加など、広くバランスの取れた教育改革を進めて参ります。

おこのぎ八郎 経歴

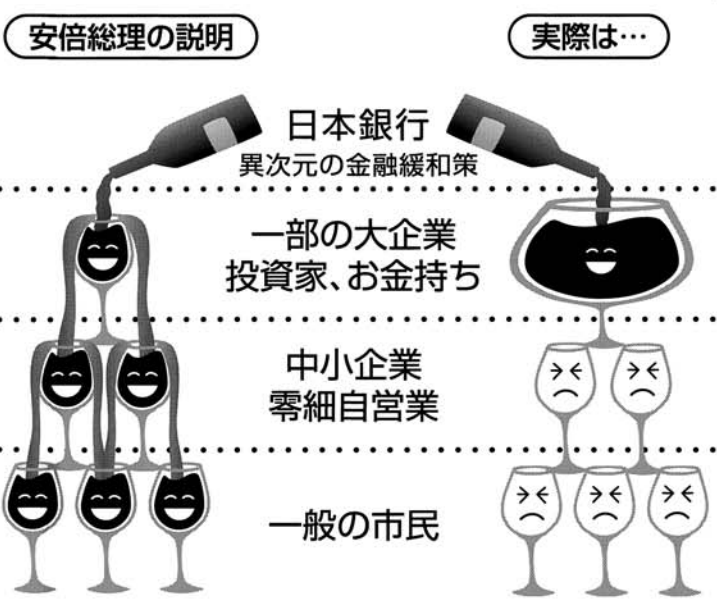
1965年(昭和40年) 横浜生まれ、横浜で育つ
1993年(平成5年) 衆議院議員 初当選 以来5期連続当選
2012年(平成24年) 衆議院議員 再選(6期) 文部政務次官・党青年局長 経済産業副大臣 衆議院安全保障委員長 党筆頭副幹事長 などを歴任

現在 自民党国会対策委員長代理 自民党神奈川県連会長

地元横浜で 政治活動21年 <http://hachiro.com/>

野党再結集でアベノミクスを正す! 格差を助長するだけのアベノミクス!

アベノミクスの理想と現実



賃金は上がらないのに物価が上がり、格差が広がる経済政策。さらに自民党は、上限3年だった派遣期間の廃止も主張。強いものがより強くなるだけの、行き過ぎの経済政策は間違っています。かつまた恒一郎は、働くひとの視点に立った経済政策に転換します。

安定した雇用こそ第一。

経済政策3本柱で「厚く、豊かな中間層」を復活!

- 1 国民生活に十分留意した柔軟な金融政策
- 2 生活の不安を希望に変える人への投資
- 3 未来につながる成長戦略

取り組みます! 賃金上昇と物価安定、雇用の格差是正

安全保障政策 集団的自衛権の解釈変更、特定秘密保護法。何かおかしい。歴代内閣は「集団的自衛権の行使はできない」と言い続けていたのに、勝手に解釈を変えるなんてもってのほか。不安を感じる方も多いのではないのでしょうか。もし、集団的自衛権の解釈を変更するのなら国民投票を実施するなど正式な手続きを経るべきです。

使いみちは子育て・教育・介護・福祉へ

消費税は社会保障分野に! 増税よりも定数削減が先決。消費税の増収は社会保障に充てること、増税前の議員定数削減という約束が果たされていません。

安倍内閣の暴走を許さない

強い野党で与党をチェック! 集団的自衛権の解釈変更や特定秘密保護法など、与党議員数が高い内閣支持率を強みに、強引にものごとが進められています。いまこそ、強い野党が必要です。



民主党公認
かつまた 恒一郎

かつまた 恒一郎
こういちろう

政治にカツ! 経済にカツ! 活!

実力派

＜経歴＞
1962年12月11日生まれ
横浜国立大学大学院修了
元銀行員、松下政経塾第8期生
神奈川県議会議員(3期)
衆議院議員(1期)
民主党幹事長補佐
衆議院法務委員会理事、
外務委員会委員等を歴任

推薦人: 連合神奈川 会長 柏木 教一 | 元民主党幹事長 細野 豪志 | 元外務大臣 玄葉 光一郎 | 参議院議員 金子 洋一 | 参議院議員 牧山 ひろえ

平成26年12月14日執行

神奈川県第3区選挙区(横浜市鶴見区、神奈川区)

衆議院小選挙区選出議員選挙 選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

次世代の党 次世代が希望を持てる日本を



次世代の党
横田光弘
よこた みつひろ

横田光弘の 6つの公約!

- 1 将来の安心のための社会保障改革、安定した社会と家庭が築く少子化対策**
○次世代の主役である若い人々にもフリーランスを当てる世代間格差を是正する。ために社会保障制度の抜本改革を行います。
○徹底的な少子化対策を行います。働く女性の子育てを支援するともに家庭で育児に専念する母親にも手を差し伸べます。
○同一労働同一賃金の徹底や組合組織強化等により非正規雇用労働者の待遇を大幅に改善します。
- 2 しがらみを断ち切る 大胆な社会・経済改革**
○消費者の健康や権利を守ります。しかし自民党政権のもと戦後一貫して維持されてきた特定利益保護のための規制は改革します。
○公正で効率的な社会システムを構築します。再チャレンジを可能にし格差を抑制するためのセーフティネットの整備を行います。
○「農業」「医療」「福祉」「エネルギー」への新規参入を促進し、海洋国家である日本ならではの新たなプロジェクトを成長戦略のエンジンとします。
- 3 「賢く強い日本人」を育てる教育**
○正しい国家観と歴史観を持ち、近隣諸国との友好を実践できる日本人を育てる教育を行います。
○子供に能力・特性に合わせた教育環境の整備や専修学校などを活用した技能習得の機会を増やすことで労働市場のミスマッチを解消します。
○歴史ある国際都市神奈川だからこそ「世界の文化が輝きあふれ交流する場」を実現し、特にアジアの平和と繁栄に寄与します。
- 4 難病対策と再生医療の充実**
○法整備に伴い難病患者のデータヘルス化や難病を専門とする地域の拠点病院の整備事業を推進していきます。
○iPS細胞応用を始めとして難病治療のための研究を推進し、創薬や臨床技術に結びつけます。
○患者や家族の負担を軽減するためのボランティア活動の支援と社会の理解を向上させる運動を推進します。
- 5 外交力の向上と防衛システムの充実**
○東アジアの平和を維持するために自立した外交および防衛力を強化することで日本の利益と独立を護ります。
○相互理解を深めるためにロシア・中国・朝鮮半島・ASEAN諸国の専門家の育成と研究機関の充実をはかります。
○専守防衛の日本だからこそ情報収集能力を向上させ、世界に向けて「歴史問題」等の日本の立場を力強く発信します。
○歴史問題等の日本の立場を力強く発信します。
- 6 「賢く強い国家経営」への転換と新憲法の制定**
○経済成長を維持しながら財政健全化を達成するに、増税の前に無駄な予算を大胆にカットして確実な増収を狙います。
○税の負担比率を見直し、所得課税の軽減・簡素化を行うと同時に、世代間格差を是正するための広くて薄い新税制を検討します。
○改組後70年目を目前にして、日本国民自身の手による、新しい憲法の制定をめざしていきます。

私も
松下政経塾先輩の
横田光弘さんを
応援しています!
参議院議員・前神奈川県知事
松沢 成文

[プロフィール]
昭和56年 慶応義塾大学工学部機械工学科卒業
昭和61年 松下政経塾卒業(第二期生)
昭和62年 神奈川県議会議員当選(連続二期)
現在 ソフトウェア開発会社経営

詳しくはホームページをご覧ください! [横田光弘 次世代](http://www.yokota.jpn.com) 検索 URL <http://www.yokota.jpn.com>

投票日 12月14日(日)

投票時間 午前7時から午後8時まで

- ◎衆議院小選挙区選出議員選挙
投票用紙(ピンク色)には、候補者1人の氏名を記入します。
- ◎衆議院比例代表選出議員選挙
投票用紙(うぐいす色)には、名簿届出政党等の名称を1つ記入します。
- ◎最高裁判所裁判官国民審査
投票用紙(白色)には、やめさせた方がよいと思う裁判官については、氏名の上の欄に×を書きます。
やめさせなくてよいと思う裁判官については、何も書かないください。

投票日に、投票所に行けない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。